

平成28年11月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成28年度11月補正予算関係)

観光交流局

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満を四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成28年11月定例会 議案説明資料目次

観光交流局

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第 2 号	平成28年度鳥取県一般会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		観光戦略課	2
		交流推進課	10
	2 歳入歳出事項別明細書		13
	3 節の明細		17
4 繰越明許費に関する調書	観光戦略課	18	
5 債務負担行為に関する調書	観光戦略課他	19	

議案説明資料総括表

観光交流局（単位：千円）

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光戦略課	1,470,645	14,385	1,485,030				14,385	
交流推進課	414,745	9,068	423,813				9,068	
観光交流局 計	2,003,486	23,453	2,026,939				23,453	

説明

- ・鳥取県立夢みなとタワー管理委託費 4,195千円
- ・〔債務負担行為〕国内航空便利用対策促進事業 (6,000千円)
- ・コンベンション誘致促進事業 4,052千円
- ・とっとりスタイルエコツーリズム普及推進事業 1,526千円
- ・〔債務負担行為〕観光情報提供事業 (10,000千円)
- ・〔債務負担行為〕「ぐるっと山陰」誘客促進事業 (22,000千円)
- ・〔債務負担行為〕宿泊促進WEB対策事業 (6,500千円)
- ・観光周遊促進支援事業 4,612千円 (2,983千円)
- ・(新)「平昌冬季オリンピック・パラリンピック」1年前記念交流事業 5,804千円
- ・(新)第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業 3,264千円 (20,000千円)
- ・〔債務負担行為〕(新)モンゴル中央県友好交流20周年記念事業 (1,155千円)

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

観光戦略課 (内線: 7421)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県立夢みなとタワー管理委託費	116,051	4,195	120,246	0	0	0	4,195	
トータルコスト	117,611	4,195	121,806	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.2人	0.0人	0.2人	委託業務の発注等				
工程表の政策目標(指標)	経済波及効果の大きい大規模な催し、会議等の誘致を促進する。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 冷暖房設備機器の経年劣化による部品交換等								
2 主な事業内容								
				名称		予算額(千円)		
				冷温水発生機溶液ポンプ更新等業務委託		4,195		

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

3目 交通対策費

観光戦略課 (内線: 7237)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 国内航空便利用対策促進事業	34,000	〔債務負担行為額〕 6,000 0	〔債務負担行為額〕 6,000 34,000				〔債務負担行為額〕 6,000 0	
トータルコスト	41,798	0	41,798	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.0人	0.0人	1.0人	就航先での情報発信、WEBキャンペーン				
工程表の政策目標(指標)	観光キャンペーンの展開等により、航空便利用の促進を図る。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、個人旅行者向けに大手宿泊予約サイトを活用し、首都圏等からの航空路線の利用促進に特化したキャンペーンを展開するなど、年度当初から切れ目のない積極的な情報発信に取り組む。</p> <p>なお、大手宿泊予約サイト側との調整を経て、春休みからのキャンペーン展開を行うため、債務負担行為を設定するものである。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業内容 個人向け大手宿泊サイトを活用して、航空路線の利活用に重点を置いた「特集ページ」及び「バナー」を展開し、個人向け旅行者誘致のための宿泊及び観光情報を発信する。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年3月下旬から平成29年5月中旬まで</p> <p>(3) 事業費 6,000千円 (3,000千円×2社) 大手宿泊サイト2社 (楽天トラベル、じゃらんnet) を活用した情報発信</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>鳥取砂丘コナン空港発着の羽田航空路線の5便化継続等に向け、引き続きWEBを活用した航空路線キャンペーンを展開し、鳥取県の知名度向上、震災復興に向けた観光客増加の取り組みを進める必要がある。</p>								

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課(内線:7421)
(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
コンベンション誘致促進事業	54,252	4,052	58,304				4,052	
トータルコスト	55,032	4,052	59,084	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	経済波及効果の大きい大規模な催し、会議等の誘致を促進する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、大会等の誘致の促進を図るため、公益財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション主催者に対する開催助成制度への補助について増額する。

2 主な事業内容

○コンベンション開催助成費補助金 4,052千円

県内産業の振興、地域活性化を図るため、公益財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション主催者に対する助成制度へ補助を行い、コンベンション誘致の促進を図る。

【補助金概要】

事業実施主体	公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
負担率	県1/2・開催市町村1/2

3 これまでの取組状況、改善点

積極的なコンベンション誘致活動により、平成27年度は大規模な大会及び海外インセンティブが大幅に増加し、誘致支援件数・参加人数ともに公益財団法人とっとりコンベンションビューロー設立以降最高の実績となった。

[誘致支援件数 395件(H26実績311件)、参加者数 82,968人(H26実績64,193人)]

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を控え、スポーツ大会の地方開催が多くなると予想されるため、生涯スポーツ大会等についてさらなる誘致展開を図るとともに、インバウンド強化のため、韓国、台湾、香港へも積極的な誘致活動を行っていく。

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

観光戦略課（内線：7421）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
とっとりスタイル エコツーリズム普 及推進事業	16,102	1,526	17,628				1,526											
トータルコスト	16,882	1,526	18,408	（補正に係る主な業務内容） 補助金交付事務														
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人															
工程表の政策目標（指標）	地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着目し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。																	
<p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の目的・概要 鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、積極的な修学旅行等の受入を図るため、公益社団法人鳥取県観光連盟が行う教育旅行に係る宿泊助成制度への補助について増額する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>○教育旅行誘致を目的とした宿泊助成 1,526千円 本県での修学旅行受入を積極的に進めるため、誘引要素として宿泊費助成を設け、総合的な誘致促進を図る。</p> <p>【補助金概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">事業実施主体</td> <td>公益社団法人鳥取県観光連盟</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補助対象者</td> <td>県外の小、中、高等学校</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補助額</td> <td>宿泊延べ人数×1千円（上限300千円）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補助率</td> <td>10/10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補助要件 〔右の要件のいずれも満たすもの〕</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育活動の一環として実施するもの。 ● 県内宿泊施設で一泊以上の宿泊を伴うこと。 ● 県内で体験・見学・視察メニューを実施すること。 </td> </tr> </table> <p>3 これまでの取組状況、改善点 県内各地の本格的な体験型教育旅行誘致の機運の高まりを受けて、平成27年6月に鳥取県教育旅行誘致促進協議会が設立され、県内が一体となった誘致活動や体験メニュー造成を進めるための体制が整った。教育旅行の誘致拡大に向け、関係団体、市町村と連携してプロモーションや県外教育関係者や旅行業者の様々なニーズに対応し、とっとりスタイルエコツーリズムの全県展開に取り組む。</p>									事業実施主体	公益社団法人鳥取県観光連盟	補助対象者	県外の小、中、高等学校	補助額	宿泊延べ人数×1千円（上限300千円）	補助率	10/10	補助要件 〔右の要件のいずれも満たすもの〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育活動の一環として実施するもの。 ● 県内宿泊施設で一泊以上の宿泊を伴うこと。 ● 県内で体験・見学・視察メニューを実施すること。
事業実施主体	公益社団法人鳥取県観光連盟																	
補助対象者	県外の小、中、高等学校																	
補助額	宿泊延べ人数×1千円（上限300千円）																	
補助率	10/10																	
補助要件 〔右の要件のいずれも満たすもの〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育活動の一環として実施するもの。 ● 県内宿泊施設で一泊以上の宿泊を伴うこと。 ● 県内で体験・見学・視察メニューを実施すること。 																	

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
〔債務負担行為〕 観光情報提供事業	50,077	〔債務負担行為額〕 10,000 0	〔債務負担行為額〕 10,000 50,077				〔債務負担行為額〕 10,000 0							
トータルコスト	61,774	0	61,774	（補正に係る主な業務内容） マスコミへの情報提供、取材受入等										
従事する職員数	1.5人	0人	1.5人											
工程表の政策目標（指標）	マスコミへの露出アップや観光キャンペーンの展開等により、本県の知名度向上を図る。													
事業内容の説明														
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、高速道路網の整備や航空路線の充実と魅力的な観光素材とを組み合わせた提案など、年度当初から切れ目のない積極的な情報発信に取り組む。</p> <p>なお、平成29年度当初からの円滑な情報発信を行うため、パブリシティ業務委託の受託者を平成28年度中に決定する必要があることから、債務負担行為を設定するものである。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>PR会社等を活用して、テレビ番組を中心に鳥取県の魅力を県外に発信するため、業務受託者を決定し、年度当初から切れ目のない情報発信活動に取り組む。</p> <p>（スケジュール）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成28年12月下旬～1月下旬</td> <td style="width: 50%;">業者決定、露出内容調整、契約</td> </tr> <tr> <td>平成29年2月上旬～</td> <td>テレビ番組招致活動開始</td> </tr> <tr> <td>平成29年4月上旬～</td> <td>テレビ番組招致による情報発信</td> </tr> </table> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>鳥取県中部地震の発生による風評被害により県内旅館や観光ツアーのキャンセルが相次いでいる状況である。また、平成30年に予定されている「大山開山1300年祭」や「山陰デスティネーションキャンペーン」「日本の旬（瀬戸内・山陰）」に向けた誘客を図る必要があり、「団体旅行向け」「個人旅行向け」それぞれについて、航空路線の充実や整備が進む高速道路網などのアクセス向上と魅力的な観光素材とを組み合わせた効果的な情報発信を年度当初から行うことが必要。</p>									平成28年12月下旬～1月下旬	業者決定、露出内容調整、契約	平成29年2月上旬～	テレビ番組招致活動開始	平成29年4月上旬～	テレビ番組招致による情報発信
平成28年12月下旬～1月下旬	業者決定、露出内容調整、契約													
平成29年2月上旬～	テレビ番組招致活動開始													
平成29年4月上旬～	テレビ番組招致による情報発信													

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 「ぐるっと山陰」 誘客促進事業	35,000	債務負担 行為額 22,000 0	債務負担 行為額 22,000 35,000				債務負担 行為額 22,000 0	
トータルコスト	37,339	0	37,339	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.3人	0.0人	0.3人	補助金交付事務				
工程表の政策目標(指標)	旅行会社等と連携しながら、全県的に地域資源を活かした着地型観光メニューの充実・情報発信を図り、本県の観光の魅力・知名度を向上させる							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、本県への旅行商品造成支援及び宿泊を伴うバスツアー造成に対する支援を行う。

なお、大手旅行会社は3ヶ月以上前から旅行商品の造成を進めることから、来年度の商品造成につなげるため債務負担行為を設定するものである。

2 主な事業内容

(1) バス旅行商品支援 (事業期間: 12月下旬(募集開始)～平成30年3月31日)

鳥取県観光連盟のプロモーター(県外本部駐在)を活用した、県外旅行会社へのバス旅行商品造成の働きかけを行う。

区分	内容
補助金交付先	公益社団法人 鳥取県観光連盟
補助対象経費	支援条件を満たす県外の旅行会社がバスツアーを催行した場合の経費 【対象となる旅行形態】 ・受注型手配旅行 【支援の条件】 ・1泊以上の県内宿泊施設での平日(日～木曜日及び祝祭日の前日)宿泊 ・1バス20名以上 ・県内の観光地を2箇所以上訪問 ・鳥取県観光連盟が指定する食事処又は県内旅館等で1回以上の食事利用 【補助内容】 ・バス1台当たり30千円補助(上限: 1事業所あたり300千円)
補正要求額	12,000千円

(2) 旅行商品造成支援

鳥取県観光連盟のプロモーター(県外本部駐在)を活用した、県外旅行会社への旅行商品造成の働きかけを行う。

区分	内容
補助金交付先	公益社団法人 鳥取県観光連盟
補助対象経費	支援条件を満たす県外の旅行会社が旅行商品造成した場合の経費を支援 【補助内容】 ・旅行商品造成及び広告費支援(上限: 1事業所あたり500千円)
補正要求額	10,000千円

〔参考/既定予算対応〕復興応援バス

団体バスツアーに対する助成額を拡充(平成28年11月8日～平成29年3月31日)

- ・宿泊団体バスツアーに対する支援 60千円/台
- ・日帰り団体バスツアーに対する支援 30千円/台

3 これまでの取組状況、改善点

平成28年10月21日発生した鳥取県中部地震により、風評被害による旅館や観光ツアーのキャンセル等が相次いでいる状況であり、県外からの旅行商品の造成に向けた継続的な取組が必要となることから、バス旅行商品造成については「受注型手配旅行で平日宿泊のもの」に支援要件を限ることとして効果的な旅行商品造成の働きかけを進めていく。

平成28年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
〔債務負担行為〕 宿泊促進WEB対策事業	25,000	〔債務負担行為額〕 6,500 0	〔債務負担行為額〕 6,500 25,000				〔債務負担行為額〕 6,500 0	
トータルコスト	27,339	0	27,339	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.3人	0.0人	0.3人	補助対象者との連絡調整、補助金交付事務				
工程表の政策目標（指標）	旅行会社等と連携しながら、全県的に地域資源を活かした着地型観光メニューの充実・情報発信を図り、本県の観光の魅力・知名度を向上させる。							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、個人旅行者向けに鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合が実施する大手宿泊予約サイトを活用した「山陰大周遊キャンペーン」の取組みを支援し、年度当初から切れ目のない積極的な情報発信に取り組む。</p> <p>なお、大手宿泊予約サイト側との調整を経て春休みからのキャンペーン展開を行うため、債務負担行為を設定するものである。</p>								
2 主な事業内容								
(1) 事業内容								
鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合が行う宿泊予約サイトを活用した情報発信及び誘客対策を支援する。								
【補助金概要】								
補助対象者	鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合							
補助対象経費	個人向け大手宿泊予約サイト（3サイト）上で、旬の観光情報等を紹介する「鳥取県特集ページ」や特集ページに誘導する「バナー」を掲載する経費							
補助率	10/10（上限6,500千円）							
(2) 事業期間：平成29年3月下旬から平成29年5月中旬まで								
3 これまでの取組状況、改善点								
平成29年は鳥取中部地震の発生に伴う風評被害の影響による観光需要の落ち込みが懸念されることから、大手宿泊予約サイトを活用した誘客キャンペーンを実施し、誘客につなげる必要がある。								
* 宿泊予約サイト								
目的地の旅館、ホテルなど宿泊施設の予約や価格比較、宿泊施設近隣の情報などが簡単に入手できるインターネット上のサイト（楽天トラベル、じゃらんnet、るるぶトラベルなど）								

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7239）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
観光周遊促進支援事業	33,702	(債務負担 行為額 2,983) 4,612	(債務負担 行為額 2,983) 38,314				(債務負担 行為額 2,983) 4,612							
トータルコスト	36,821	4,612	41,433	(補正に係る主な業務内容)										
従事する職員数	0.4人	0.0人	0.4人	関係機関等との連絡調整、資料作成等										
工程表の政策目標(指標)	地域自らが、自然、温泉、歴史、食、文化、人物等に着目し、知恵と力を結集させて地域資源を磨き、行政がその取組内容に応じたサポートをする。													
事業内容の説明														
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県中部地震での風評被害による観光入込客の減少対策として、個人旅行者に対する利便性向上及び本県旅行商品の魅力アップにより本県訪問客の増加を図るため、基幹交通拠点等を出発地として観光地を巡るツアープランの充実に向けた取組に対して増額支援を行う。あわせて、来年度当初の商品造成につなげるため債務負担行為を設定する。</p>														
<p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 外国人個人旅行者向けに誘客効果の高い二次交通である周遊タクシーへの運行支援 (増額：4,612千円)</p> <p>【補助金概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>主要交通拠点駅から観光施設等へタクシープランを実施する事業者</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>運行経費から運行収入を除いた額及び広報に必要な経費</td> </tr> </table>								補助対象者	主要交通拠点駅から観光施設等へタクシープランを実施する事業者	補助率	1/2	補助対象経費	運行経費から運行収入を除いた額及び広報に必要な経費	
補助対象者	主要交通拠点駅から観光施設等へタクシープランを実施する事業者													
補助率	1/2													
補助対象経費	運行経費から運行収入を除いた額及び広報に必要な経費													
<p>(2) 県内に発着又は宿泊する個人旅行者に向けた主要観光地を周遊するバス（鳥取因幡Gバス及びとっとり中部・蒜山満喫バスツアー（仮称））について、前年度からの事業着手が必要であるため、事業者による各旅行会社に対する切れ目のない営業・誘客活動を支援する。 (債務負担行為：2,983千円)</p> <p>【補助金概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会 一般社団法人鳥取中部観光推進機構</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>運行経費及び広報に必要な経費</td> </tr> </table>								補助対象者	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会 一般社団法人鳥取中部観光推進機構	補助率	1/3	補助対象経費	運行経費及び広報に必要な経費	
補助対象者	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会 一般社団法人鳥取中部観光推進機構													
補助率	1/3													
補助対象経費	運行経費及び広報に必要な経費													
<p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>県内観光地への誘客の取組を推進し、空港・駅等の基幹交通拠点から観光地までの二次交通について支援を行っているが、香港便の就航やソウル便のLCC化により外国人個人旅行者の増加が見込まれるため、圏域内周遊を促進する二次交通の一層の充実を図る。特に、圏域を越えて運行する周遊バスについては一層の認知度を上げる必要があるため、平成29年度当初からの誘客に向けて、今年度中に旅行会社の商品造成に対する積極的な営業活動を支援する。</p>														

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
1目 企画総務費

交流推進課 (内線: 7079)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「平昌冬季オリンピック・パラリンピック」1年前記念交流事業	0	5,804	5,804				5,804	
トータルコスト	0	13,602	13,602	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	1.0人	1.0人	企画・立案、連絡調整、資料作成、当日対応				
工程表の政策目標(指標)	境港、米子空港等を東アジア地域との交流の拠点とし、環日本海地域を中心として、多様な分野でグローバルな幅広い交流を推進する。交流する地域の状況に応じ、双方にメリットのある交流を進める。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>平成29年2月、本県の姉妹都市である大韓民国・江原道で「2018平昌(ピョンチャン)冬季オリンピック」の1年前イベントである「2018平昌フェスティバル」が開催されるため、本フェスティバルの開幕式で本県の伝統芸能を披露するとともに、会場内の広報ブースにおいて韓国内外から訪れる来場者へ本県の魅力をPRする。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 政府代表団の派遣 363千円</p> <p>ア 期間 平成29年2月8日(水)から12日(日)まで(3泊4日)</p> <p>イ 場所 江原道江陵(カンヌン)市 江陵オリンピックパーク</p> <p>ウ 人数 3名(団長:局長又は課長級を想定)</p> <p>エ 内容 開幕式への参加(公演観覧)、プレ大会の観覧等</p> <p>オ 経費負担 江原道(韓国国内での滞在に係る経費)、鳥取県(韓国への往復航空券代)</p> <p>(2) 文化公演団の派遣 1,449千円</p> <p>ア 期間 平成29年2月8日(水)から19日(日)までの間の4日間(3泊4日)</p> <p>イ 場所 江原道江陵市 江陵オリンピックパーク</p> <p>ウ 内容 上記期間中に公演を3回程度披露する。(※1回当たりの公演時間は20分程度)</p> <p>エ 人数 10名以内(演者及び随行者等スタッフを含む)</p> <p>オ 経費負担 江原道(韓国国内での滞在に係る経費)、鳥取県(韓国への往復航空券代)</p> <p>(3) 広報ブースの出展 3,992千円</p> <p>ア 期間 平成29年2月9日(木)から19日(日)までの間の11日間</p> <p>イ 場所 江原道江陵市 江陵オリンピックパーク</p> <p>ウ 経費負担 江原道(基本ブースの出展料)、鳥取県(ブース装飾、運営要員の滞在費)</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>平成27年10月に江原道で行われた北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットにおいて、平昌オリンピックが成功裡に開催されるよう、参加地域が支援・協力していくことが合意された。</p> <p>サミット参加5地域では初めてのオリンピック開催を好機とし、サミット参加5地域と連携して、北東アジア地域における発展をめざした取組を促進する。</p>								

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課 (内線: 7079)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業	0	債務負担 行為額 20,000 3,264	債務負担 行為額 20,000 3,264				債務負担 行為額 20,000 3,264	
トータルコスト	0	0	0	(補正に係る主な業務内容) 会議開催に係る企画・立案、各地域・関係部署等との連絡調整、資料作成・各種翻訳、会議運営業務委託契約締結等				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
工程表の政策目標(指標)	平成29年度に鳥取県で開催予定の「第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の万全な準備を手掛ける。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県、鳥取県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット(本会議)」を鳥取県において開催する。</p> <p>あわせて、このサミット開催に先立ち、サミットでの主要課題や取組の方向性を交渉・調整し、サミットでの成果を導くために各地方政府実務担当者による「実務代表者会議」を鳥取県において開催する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット(本会議)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期:平成29年4月上旬(予定) ・会場:県内中部地域を検討 ・招聘人数:地方政府代表者各地域5名(首長ほか4名) ・経費負担:鳥取県…日本国内における滞在費 参加地域…参加各地域から日本への渡航旅費 ・サミット開催に併せて実施される関連事業(予定):経済協議会、環境保護機関実務者協議会、美術作品展示会 他 ・事業費:20,000千円(平成29年度債務負担行為) サミット本会議の必要経費のうち、本年度から契約が必要な次の委託業務に係る債務負担行為を設定する。 <ul style="list-style-type: none"> ア サミット運営業務(10,000千円) 業務内容:会場設営、本会議・レセプション等運営 イ サミット同時通訳・翻訳業務(10,000千円) 業務内容:本会議及び関連事業の同時通訳、資料の事前翻訳等 <p>(2) 第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット(実務代表者会議)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期:平成29年2月 ・会場:県内中部地域を検討 ・招聘人数:地方政府代表者各地域3名(部局長級他2名) ・経費負担:鳥取県…日本国内における滞在費 参加地域…参加各地域から日本への渡航旅費 ・開催形式:会議(逐次通訳:各地域が各地域言語から日本語への通訳者を準備する。) ・事業費:3,264千円(会場設営等) <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>本サミットは、鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方を構成員として、平成6(1994)年より開催(平成12(2000)年からモンゴル中央県が参加)。これまでに、サミットでの合意により、経済協議会、環境保護機関実務者協議会、マスコミ代表者会議等が設立された。さらに、DBS航路、米子ーソウル便の利用促進に対する相互協力等についても合意がなされるなど、各分野での相互連携、協力の契機となっている。</p>								

平成28年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
1目 企画総務費

交流推進課 (内線: 7079)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] (新) モンゴル中央 県友好交流20周年 記念事業	0	(債務負担 行為額 1,155) 0	(債務負担 行為額 1,155) 0				(債務負担 行為額 1,155) 0	
トータルコスト	0	0	0	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	記念事業開催に係る企画・立案、モンゴル・関係部署等との連絡調整、記念事業設営業務委託契約締結等				
工程表の政策目標(指標)	境港、米子空港等を東アジア地域との交流の拠点とし、環日本海地域を中心として、多様な分野でグローバルな幅広い交流を推進する。交流する地域の状況に応じ、双方にメリットのある交流を進める。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>2017(平成29)年にモンゴル中央県との友好交流締結20周年を迎えることから、中央県から知事を団長とする訪問団を受け入れ、鳥取県内で友好交流20周年記念事業を開催する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) モンゴル中央県友好交流20周年記念事業の概要</p> <p>ア. 時期 平成29年4月上旬(北東アジア地方政府サミットに併せて実施)(予定)</p> <p>イ 会場 鳥取県内</p> <p>ウ. 出席者 モンゴル中央県知事団、サミット訪問団</p> <p>エ 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「交流のあゆみ展」開催 ・青少年芸能団公演(モンゴル・鳥取) ・農業施設等視察 <p>(2) 事業費 1,155千円(平成29年度債務負担行為)</p> <p>20周年記念事業(受入)の必要経費のうち、本年度から契約が必要な次の委託業務に係る債務負担行為を設定する。</p> <p>[記念事業設営委託]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容: パネル作成、会場設営等 <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>モンゴル中央県とは、多岐にわたる分野で交流・協力してきている。平成24年度の15周年と同じく、これまでの取組を振り返り、今後の展開に活かしていく。</p>								

平成28年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目 節	2款 総務費								
				うち観光交流局			2項 企画費		
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	541,076	18	541,094	58,344	18	58,362	58,344	18	58,362
2 給 料	2,917,486		2,917,486	67,482		67,482	67,482		67,482
3 職員手当等	4,480,023		4,480,023	34,740		34,740	34,740		34,740
4 共 済 費	1,159,905		1,159,905	34,535		34,535	34,535		34,535
5 災 害 補 償 費	500		500						
6 恩給及び退職年金	20,848		20,848						
7 賞 金	36,107		36,107						
8 報 償 費	277,733	100	277,833	1,906	100	2,006	1,906	100	2,006
9 旅 費	249,353	2,284	251,637	51,962	2,284	54,246	51,962	2,284	54,246
費用弁償	29,378	99	29,477	6,980	99	7,079	6,980	99	7,079
普通旅費	164,106	1,866	165,972	21,555	1,866	23,421	21,555	1,866	23,421
特別旅費	55,869	319	56,188	23,427	319	23,746	23,427	319	23,746
10 交 際 費	3,600		3,600						
11 需 用 費	602,390	1,665	604,055	14,083	883	14,966	14,083	883	14,966
食糧費	30,259	545	30,804	8,228	545	8,773	8,228	545	8,773
その他の需用費	572,131	1,120	573,251	5,855	338	6,193	5,855	338	6,193
12 役 務 費	547,747	4,263	552,010	8,395	1,329	9,724	8,395	1,329	9,724
13 委 託 料	5,454,379	290,305	5,744,684	212,091	6,195	218,286	212,091	6,195	218,286
14 使用料及び賃借料	681,607	2,727	684,334	22,539	2,454	24,993	22,539	2,454	24,993
15 工 事 請 負 費	3,288,720		3,288,720						
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備 品 購 入 費	149,271	149,113	298,384	3,165		3,165	3,165		3,165
19 負担金、補助及び交付金	8,524,933		8,524,933	165,254		165,254	165,254		165,254
20 扶 助 費									
21 貸 付 金									
22 補償、補填及び賠償金	2,000		2,000						
23 償還金、利子及び割引料	170,200		170,200						
24 投資及び出資金									
25 積 立 金	3,130,311		3,130,311						
26 寄 付 金	198,478		198,478						
27 公 課 費	361	150	511						
28 繰 出 金									
予 備 費									
計	32,437,028	450,625	32,887,653	674,496	13,263	687,759	674,496	13,263	687,759
財 源									
国庫支出金	2,232,758	143,943	2,376,701						
地方債	4,152,000	254,000	4,406,000						
内 所 他	4,243,147	2,551	4,245,698	55,156		55,156	55,156		55,156
一 般 財 源	21,809,123	50,131	21,859,254	619,340	13,263	632,603	619,340	13,263	632,603

平成28年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目 節	2款 総務費						7款 商工費		
	うち観光交流局								
	2項 企画費								
	1目 企画総務費			2目 計画調査費					
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	58,344	18	58,362				97,298		97,298
2 給料	67,482		67,482				453,629		453,629
3 職員手当等	34,740		34,740				233,530		233,530
4 共済費	34,535		34,535				213,219		213,219
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃金									
8 報償費	1,906	100	2,006				688,895		688,895
9 旅費	51,712	2,284	53,996				83,449		83,449
費用弁償	6,980	99	7,079				18,472		18,472
普通旅費	21,555	1,866	23,421				51,373		51,373
特別旅費	23,177	319	23,496				13,604		13,604
10 交際費									
11 需用費	14,083	883	14,966				62,329		62,329
食糧費	8,228	545	8,773				12,058		12,058
その他の需用費	5,855	338	6,193				50,271		50,271
12 役務費	8,395	1,329	9,724				50,860		50,860
13 委託料	55,605	2,000	57,605	113,286	4,195	117,481	701,129		701,129
14 使用料及び賃借料	22,539	2,454	24,993				155,692		155,692
15 工事請負費							69,419		69,419
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	400		400	2,765		2,765	10,302		10,302
19 負担金、補助及び交付金	65,004		65,004				12,330,957	30,590	12,361,547
20 扶助費									
21 貸付金							2,675,057		2,675,057
22 補償、補填及び賠償金									
23 償還金、利子及び割引料							332,492		332,492
24 投資及び出資金							1,500		1,500
25 積立金									
26 寄付金									
27 公課費							35		35
28 繰出金							9,048		9,048
予備費									
計	414,745	9,068	423,813	116,051	4,195	120,246	18,168,840	30,590	18,199,430
財源内訳	国庫支出金						89,386		89,386
	地方債						2,131,000		2,131,000
	その他	55,156		55,156			980,760		980,760
	一般財源	359,589	9,068	368,657	116,051	4,195	120,246	14,967,694	30,590

平成28年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目 節	7款 商工費								
	うち観光交流局								
	3項 観光費								
	1目 観光費								
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	15,621		15,621	15,621		15,621	15,621		15,621
2 給 料	123,717		123,717	123,717		123,717	123,717		123,717
3 職員手当等	63,690		63,690	63,690		63,690	63,690		63,690
4 共 済 費	48,467		48,467	48,467		48,467	48,467		48,467
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 賞 金									
8 報 償 費	3,964		3,964	3,964		3,964	3,964		3,964
9 旅 費	32,463		32,463	32,463		32,463	32,463		32,463
費用弁償	4,045		4,045	4,045		4,045	4,045		4,045
普通旅費	24,053		24,053	24,053		24,053	24,053		24,053
特別旅費	4,365		4,365	4,365		4,365	4,365		4,365
10 交 際 費									
11 需 用 費	29,934		29,934	29,934		29,934	29,934		29,934
食糧費	3,921		3,921	3,921		3,921	3,921		3,921
その他の需用費	26,013		26,013	26,013		26,013	26,013		26,013
12 役 務 費	15,881		15,881	15,881		15,881	15,881		15,881
13 委 託 料	292,149		292,149	292,149		292,149	292,149		292,149
14 使用料及び賃借料	37,240		37,240	37,240		37,240	37,240		37,240
15 工事請負費	62,419		62,419	62,419		62,419	62,419		62,419
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	600		600	600		600	600		600
19 負担金、補助及び交付金	584,400	10,190	594,590	584,400	10,190	594,590	584,400	10,190	594,590
20 扶 助 費									
21 貸 付 金	18,445		18,445						
22 補償、補填及び賠償金									
23 償還金、利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積 立 金									
26 寄 付 金									
27 公 課 費									
28 繰 出 金									
予 備 費									
計	1,328,990	10,190	1,339,180	1,310,545	10,190	1,320,735	1,310,545	10,190	1,320,735
財 源									
国庫支出金	63,920		63,920	63,920		63,920	63,920		63,920
地方債	31,000		31,000	31,000		31,000	31,000		31,000
内 所 他	58,256		58,256	39,811		39,811	39,811		39,811
一 般 財 源	1,175,814	10,190	1,186,004	1,175,814	10,190	1,186,004	1,175,814	10,190	1,186,004

平成28年度11月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目		観 光 交 流 局 合 計		
		補正前	補正額	補正後
1	報 酬	73,965	18	73,983
2	給 料	191,199		191,199
3	職員手当等	98,430		98,430
4	共 済 費	83,002		83,002
5	災 害 補 償 費			
6	恩給及び退職年金			
7	賃 金			
8	報 償 費	5,870	100	5,970
9	旅 費	84,425	2,284	86,709
	費用弁償	11,025	99	11,124
	普通旅費	45,608	1,866	47,474
	特別旅費	27,792	319	28,111
10	交 際 費			
11	需 用 費	44,017	883	44,900
	食糧費	12,149	545	12,694
	その他の需用費	31,868	338	32,206
12	役 務 費	24,276	1,329	25,605
13	委 託 料	504,240	6,195	510,435
14	使用料及び賃借料	59,779	2,454	62,233
15	工 事 請 負 費	62,419		62,419
16	原 材 料 費			
17	公有財産購入費			
18	備 品 購 入 費	3,765		3,765
19	負担金、補助及び交付金	749,654	10,190	759,844
20	扶 助 費			
21	賞 付 金	18,445		18,445
22	補償、補填及び賠償金			
23	償還金、利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積 立 金			
26	寄 付 金			
27	公 課 費			
28	繰 出 金			
	予 備 費			
	計	2,003,486	23,453	2,026,939
財 源 内 訳	国庫支出金	63,920		63,920
	地方債	31,000		31,000
	その他	113,412		113,412
	一般財源	1,795,154	23,453	1,818,607

節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
2 款	総務費	
2 項	企画費	
1 目	企画総務費	
	報酬 企画コンペ審査委員	2人
7 款	商工費	
3 項	観光費	
1 目	観光費	
	負担金、補助 及び交付金	
	コンベンション開催助成費補助金	4,052
	教育旅行誘致推進事業補助金	1,526
	観光二次交通整備支援補助金	4,612

繰越明許費に関する調査書

観光交流局 (単位：千円)

款	項	目	事業名	予算額	翌年度繰越額	左の財源内訳				備考	
						国庫支出金	その他	起債	一般財源		
2	総務費	2	企画費								
		2	計画調査費	120,246	2,139				2,139		冷温水発生機等更新業務において、冷暖房をしない時期に機器交換等を実施する必要があるため。

【追加分】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は
支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加分

事 項	限 度 額 千円	前年度末までの支出(見込)額 千円		当該年度以降の支出予定額 千円		左 の 財 源 内 訳					
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫支出金 千円	特 定 財 源 地方債 千円	源			
								そ の 他 千円	一 般 財 源 千円		
平成28年度 国内航空便利用対策促進事業委 託	6,000			平成29年度	6,000						6,000
平成28年度 観光情報提供事業委託	10,000			平成29年度	10,000						10,000
平成28年度 「ぐるっと山陰」誘客促進事業補 助	22,000			平成29年度	22,000						22,000
平成28年度 宿泊促進WEB対策事業補助	6,500			平成29年度	6,500						6,500
平成28年度 観光周遊促進支援事業補助(鳥 取市観光コンベンション協会)	2,045			平成29年度	2,045						2,045
平成28年度 観光周遊促進支援事業補助(鳥 取中部観光推進機構)	938			平成29年度	938						938
平成28年度 第22回北東アジア地域国際交 流・協力地方政府サミット開催事 業費	20,000			平成29年度	20,000						20,000
平成28年度 モンゴル中央 県友好交流20周年 記念事業費	1,155			平成29年度	1,155						1,155

